

ごとう通信

第 152 号

平成 25 年 8 月 1 日

暑くて水不足で豪雨が来て蒸し暑くなつた七月、快適でなかつたことだけは事実ですね。個人的に暑いのは大丈夫ですが、ゲリラ豪雨で雨具がその機能を発揮してくれなかつたことがショックでした。その日は午後から5件訪問する日で2件目に向かう途中から雨が降り出しました。最初の2滴くらいの雨を腕に感じたとき、あまりに大粒の雨ですぐにヤバイと思い自転車を止めて雨具を上着こみました。しかし、豪雨の中、次の訪問先に着いたときは下着までぐしょぐしょ。当然雨具の内側も濡れており、3件目に向かう時に、「これを着る意味あるかなあ」と思うほ

どでした。帰って妻に話をしたら「安物買うからだ!」と…。まあ、高くないことは確かですけどそれなりのお値段だったんですが、ゲリラ豪雨には不向きなようでした。

さて、先月、研修会で京都に一泊二日で行ってきました。夫婦で行って行きましたので、研修終了後、祇園祭とやらに行ってきました。名前は聞いたことありましたが、何がどうなるものか全然知識もなく近くに行ってみると人また人。そのままの流れに沿って歩いていっても…人また人。途中で疲れて戦線離脱。僕の中では



神輿や山車のようなものが賑やかねり歩いて

いるのかと思いましたが、そんな物のかけらも見えませんでした。結局人だけ見て喫茶店で休憩し帰ってきました。

後で調べてみると、その日は神輿など動かない日だったようです。ちなみに妻がせめてもの思い出にと「ちまき」を露店で購入したのですが…ご存知の方はいる方と思いますが…祇園祭の粽(ちまき)は厄除けのお守りだそうです(下図)。こっちは食べる気満々だったのに!



実は僕、大の観光嫌い。夜景なども2秒くらいしか感動できない人間だし、人ごみが大嫌い。死ぬまでにスライツリーに上れなくても全然平気なくらい!その僕が頑張ってるってみ